



2018年11月29日

各 位

会 社 名 スルガ銀行 株式会社
代表者名 取締役社長 有國 三知男
(コード番号 8358 東証第1部)
問合せ先 上席執行役員
総合企画本部長 秋田 達也
(TEL 03-3279-5536)

(訂正・数値データ訂正)

「2019年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2018年11月14日に公表いたしました「2019年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」について、一部訂正すべき事項がありましたのでお知らせいたします。また、数値データについても訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

1. 訂正の理由

当社では、2018年11月14日に決算発表を行いました。この度、連結決算におけるシェアハウス関連融資等の貸倒引当金について一部訂正すべき事項を認識いたしました(個別財務諸表に訂正はございません)。

シェアハウス関連融資に係るお客さまが、連結子会社の債務保証付き無担保ローン等をご利用の場合、当社の個別決算においては、債務者単位のキャッシュ・フロー見積もり法等に基づき貸倒引当金を計上し、連結子会社の個別決算では個別債権の貸倒実績率に基づき債務保証損失引当金を計上しております。今回の訂正は、四半期報告書の提出にあたり検証をする中で、連結子会社が計上した債務保証損失引当金を、当社の引当方法に補正し、連結ベースの貸倒引当金を計上する過程における誤謬が判明したことによるものです。

なお、本訂正による2019年3月期連結および個別業績予想への影響はございません。

また、四半期報告書の提出期限は、本日(11月29日)のため、今般の訂正を踏まえ、提出いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所は下線を付して表示しております。

サマリー情報

1. 2019年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(訂正前)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	75,027	△0.9	<u>△83,418</u>	—	<u>△98,595</u>	—
2018年3月期中間期	75,775	7.4	31,162	11.2	21,168	10.1

(注) 包括利益 2019年3月期中間期 △101,052 百万円 (—%) 2018年3月期中間期 24,980 百万円 (59.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期中間期	<u>△425.62</u>	—
2018年3月期中間期	91.39	91.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期中間期	<u>3,750,018</u>	<u>241,295</u>	6.3
2018年3月期	4,461,576	344,763	7.6

(参考) 自己資本 2019年3月期中間期 239,140 百万円 2018年3月期 342,667 百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(訂正後)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	75,027	△0.9	<u>△85,726</u>	—	<u>△100,785</u>	—
2018年3月期中間期	75,775	7.4	31,162	11.2	21,168	10.1

(注) 包括利益 2019年3月期中間期 △103,360 百万円 (—%) 2018年3月期中間期 24,980 百万円 (59.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期中間期	<u>△435.08</u>	—
2018年3月期中間期	91.39	91.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期中間期	<u>3,747,710</u>	<u>238,987</u>	6.3
2018年3月期	4,461,576	344,763	7.6

(参考) 自己資本 2019年3月期中間期 236,949 百万円 2018年3月期 342,667 百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

添付資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(訂正前)

連結ベースの損益の状況につきまして、経常収益は、貸出金利息の減少に伴う資金運用収益の減少等により、前年同期比 7 億 48 百万円減少し、750 億 27 百万円となりました。経常費用は、シェアハウス関連融資等にかかる与信費用の増加により、前年同期比 1,138 億 33 百万円 増加の 1,584 億 45 百万円 となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 1,145 億 80 百万円 減少し、834 億 18 百万円 の損失となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比 1,197 億 63 百万円 減少し、985 億 95 百万円 の損失となりました。

(訂正後)

連結ベースの損益の状況につきまして、経常収益は、貸出金利息の減少に伴う資金運用収益の減少等により、前年同期比 7 億 48 百万円減少し、750 億 27 百万円となりました。経常費用は、シェアハウス関連融資等にかかる与信費用の増加により、前年同期比 1,161 億 41 百万円 増加の 1,607 億 53 百万円 となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 1,168 億 88 百万円 減少し、857 億 26 百万円 の損失となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比 1,219 億 53 百万円 減少し、1,007 億 85 百万円 の損失となりました。

(訂正前)

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当中間連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
現金預け金	973,397	531,751
コールローン及び買入手形	2,141	645
商品有価証券	86	153
金銭の信託	1,571	515
有価証券	131,537	144,328
貸出金	3,248,159	3,090,985
外国為替	2,514	2,442
リース債権及びリース投資資産	5,995	6,284
その他資産	65,076	64,644
有形固定資産	52,120	49,046
無形固定資産	27,111	26,119
退職給付に係る資産	10,509	11,110
繰延税金資産	16,695	13,376
支払承諾見返	2,877	3,034
貸倒引当金	△78,218	△194,421
資産の部合計	4,461,576	3,750,018
負債の部		
預金	4,079,972	3,410,317
借入金	1,085	69,305
外国為替	23	5
その他負債	28,300	23,944
賞与引当金	699	694
役員賞与引当金	182	—
退職給付に係る負債	265	268
役員退職慰労引当金	2,507	220
睡眠預金払戻損失引当金	365	286
偶発損失引当金	137	89
繰延税金負債	396	555
支払承諾	2,877	3,034
負債の部合計	4,116,813	3,508,723
純資産の部		
資本金	30,043	30,043
資本剰余金	489	488
利益剰余金	292,841	191,814
自己株式	△582	△560
株主資本合計	322,791	221,785
その他有価証券評価差額金	18,489	16,063
繰延ヘッジ損益	△15	2
退職給付に係る調整累計額	1,402	1,288
その他の包括利益累計額合計	19,876	17,354
新株予約権	17	12
非支配株主持分	2,078	2,143
純資産の部合計	344,763	241,295
負債及び純資産の部合計	4,461,576	3,750,018

(訂正後)

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当中間連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
現金預け金	973,397	531,751
コールローン及び買入手形	2,141	645
商品有価証券	86	153
金銭の信託	1,571	515
有価証券	131,537	144,328
貸出金	3,248,159	3,090,985
外国為替	2,514	2,442
リース債権及びリース投資資産	5,995	6,284
その他資産	65,076	64,644
有形固定資産	52,120	49,046
無形固定資産	27,111	26,119
退職給付に係る資産	10,509	11,110
繰延税金資産	16,695	13,376
支払承諾見返	2,877	3,034
貸倒引当金	△78,218	△196,729
資産の部合計	4,461,576	3,747,710
負債の部		
預金	4,079,972	3,410,317
借入金	1,085	69,305
外国為替	23	5
その他負債	28,300	23,944
賞与引当金	699	694
役員賞与引当金	182	—
退職給付に係る負債	265	268
役員退職慰労引当金	2,507	220
睡眠預金払戻損失引当金	365	286
偶発損失引当金	137	89
繰延税金負債	396	555
支払承諾	2,877	3,034
負債の部合計	4,116,813	3,508,723
純資産の部		
資本金	30,043	30,043
資本剰余金	489	488
利益剰余金	292,841	189,624
自己株式	△582	△560
株主資本合計	322,791	219,595
その他有価証券評価差額金	18,489	16,063
繰延ヘッジ損益	△15	2
退職給付に係る調整累計額	1,402	1,288
その他の包括利益累計額合計	19,876	17,354
新株予約権	17	12
非支配株主持分	2,078	2,025
純資産の部合計	344,763	238,987
負債及び純資産の部合計	4,461,576	3,747,710

(訂正前)

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年 4月 1日 至 2017年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年 9月 30日)
経常収益	75,775	75,027
資金運用収益	64,820	58,512
(うち貸出金利息)	62,285	57,190
(うち有価証券利息配当金)	1,813	921
役務取引等収益	6,746	6,105
その他業務収益	2,090	2,283
その他経常収益	2,117	8,125
経常費用	44,612	158,445
資金調達費用	2,013	1,185
(うち預金利息)	1,907	1,027
役務取引等費用	7,426	7,170
その他業務費用	1,680	1,537
営業経費	26,550	25,856
その他経常費用	6,941	122,694
経常利益又は経常損失 (△)	31,162	△83,418
特別利益	9	2,311
固定資産処分益	9	0
役員退職慰労引当金戻入額	—	2,311
特別損失	249	2,739
固定資産処分損	249	143
減損損失	—	2,595
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	30,922	△83,845
法人税、住民税及び事業税	9,134	10,132
法人税等調整額	498	4,551
法人税等合計	9,633	14,684
中間純利益又は中間純損失 (△)	21,289	△98,529
非支配株主に帰属する中間純利益	120	65
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	21,168	△98,595

(訂正後)

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年 4月 1日 至 2017年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年 9月 30日)
経常収益	75,775	75,027
資金運用収益	64,820	58,512
(うち貸出金利息)	62,285	57,190
(うち有価証券利息配当金)	1,813	921
役務取引等収益	6,746	6,105
その他業務収益	2,090	2,283
その他経常収益	2,117	8,125
経常費用	44,612	160,753
資金調達費用	2,013	1,185
(うち預金利息)	1,907	1,027
役務取引等費用	7,426	7,170
その他業務費用	1,680	1,537
営業経費	26,550	25,856
その他経常費用	6,941	125,002
経常利益又は経常損失 (△)	31,162	△85,726
特別利益	9	2,311
固定資産処分益	9	0
役員退職慰労引当金戻入額	—	2,311
特別損失	249	2,739
固定資産処分損	249	143
減損損失	—	2,595
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	30,922	△86,153
法人税、住民税及び事業税	9,134	10,132
法人税等調整額	498	4,551
法人税等合計	9,633	14,684
中間純利益又は中間純損失 (△)	21,289	△100,837
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失 (△)	120	△52
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	21,168	△100,785

(訂正前)

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	21,289	△98,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,607	△2,425
繰延ヘッジ損益	△109	17
退職給付に係る調整額	192	△114
その他の包括利益合計	3,690	△2,522
中間包括利益	24,980	△101,052
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	24,779	△101,117
非支配株主に係る中間包括利益	200	64

(訂正後)

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	21,289	△100,837
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,607	△2,425
繰延ヘッジ損益	△109	17
退職給付に係る調整額	192	△114
その他の包括利益合計	3,690	△2,522
中間包括利益	24,980	△103,360
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	24,779	△103,307
非支配株主に係る中間包括利益	200	△52

(訂正前)

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,043	489	292,841	△582	322,791
当中間期変動額					
剰余金の配当			△2,432		△2,432
親会社株主に帰属する中間純損失(△)			△98,595		△98,595
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0		23	22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	△0	△101,027	22	△101,005
当中間期末残高	30,043	488	191,814	△560	221,785

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	18,489	△15	1,402	19,876	17	2,078	344,763
当中間期変動額							
剰余金の配当							△2,432
親会社株主に帰属する中間純損失(△)							△98,595
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,425	17	△114	△2,522	△5	64	△2,462
当中間期変動額合計	△2,425	17	△114	△2,522	△5	64	△103,468
当中間期末残高	16,063	2	1,288	17,354	12	2,143	241,295

(訂正後)

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,043	489	292,841	△582	322,791
当中間期変動額					
剰余金の配当			△2,432		△2,432
親会社株主に帰属する中間純損失(△)			△100,785		△100,785
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0		23	22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	△0	△103,217	22	△103,195
当中間期末残高	30,043	488	189,624	△560	219,595

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	18,489	△15	1,402	19,876	17	2,078	344,763
当中間期変動額							
剰余金の配当							△2,432
親会社株主に帰属する中間純損失(△)							△100,785
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,425	17	△114	△2,522	△5	△52	△2,580
当中間期変動額合計	△2,425	17	△114	△2,522	△5	△52	△105,776
当中間期末残高	16,063	2	1,288	17,354	12	2,025	238,987

Ⅱ. 2019年3月期第2四半期決算の状況

1. 損益状況

損益状況【連結】

(訂正前)

(単位：百万円)

	2018年9月期	2017年9月期比	2017年9月期
	連結粗利益	57,007	△5,530
資金利益	57,327	△5,479	62,806
役務取引等利益	△1,065	△386	△679
その他業務利益	745	335	410
経費（除く臨時処理分）	26,178	251	25,927
実質与信費用	<u>121,793</u>	<u>116,317</u>	5,476
株式等関係損益	7,137	5,955	1,182
持分法による投資損益	△3	△9	6
その他	412	1,572	△1,160
経常利益	<u>△83,418</u>	<u>△114,580</u>	31,162
特別損益	△427	△188	△239
税金等調整前中間純利益	<u>△83,845</u>	<u>△114,767</u>	30,922
法人税、住民税及び事業税	10,132	998	9,134
法人税等調整額	4,551	4,053	498
法人税等合計	14,684	5,051	9,633
非支配株主に帰属する中間純利益	<u>65</u>	<u>△55</u>	120
親会社株主に帰属する中間純利益	<u>△98,595</u>	<u>△119,763</u>	21,168

①一般貸倒引当金繰入額	<u>26,578</u>	<u>26,176</u>	402
②不良債権処理額	<u>95,993</u>	<u>90,220</u>	5,773
貸出金償却	2,948	119	2,829
個別貸倒引当金繰入額	<u>91,430</u>	<u>90,099</u>	1,331
延滞債権等売却損	1,639	45	1,594
偶発損失引当金繰入額	△24	△41	17
③与信費用（①+②）	<u>122,571</u>	<u>116,395</u>	6,176
④償却債権取立益	777	78	699
⑤実質与信費用（③-④）	<u>121,793</u>	<u>116,317</u>	5,476

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	<u>4,250</u>	<u>△31,956</u>	36,206
--------	--------------	----------------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 連結経費 - 連結一般貸倒引当金繰入額

(訂正後)

(単位：百万円)

	2018年9月期		2017年9月期
		2017年9月期比	
連結粗利益	57,007	△5,530	62,537
資金利益	57,327	△5,479	62,806
役務取引等利益	△1,065	△386	△679
その他業務利益	745	335	410
経費（除く臨時処理分）	26,178	251	25,927
実質与信費用	124,101	118,625	5,476
株式等関係損益	7,137	5,955	1,182
持分法による投資損益	△3	△9	6
その他	412	1,572	△1,160
経常利益	△85,726	△116,888	31,162
特別損益	△427	△188	△239
税金等調整前中間純利益	△86,153	△117,075	30,922
法人税、住民税及び事業税	10,132	998	9,134
法人税等調整額	4,551	4,053	498
法人税等合計	14,684	5,051	9,633
非支配株主に帰属する中間純利益	△52	△172	120
親会社株主に帰属する中間純利益	△100,785	△121,953	21,168

①一般貸倒引当金繰入額	27,269	26,867	402
②不良債権処理額	97,610	91,837	5,773
貸出金償却	2,948	119	2,829
個別貸倒引当金繰入額	93,047	91,716	1,331
延滞債権等売却損	1,639	45	1,594
偶発損失引当金繰入額	△24	△41	17
③与信費用（①+②）	124,879	118,703	6,176
④償却債権取立益	777	78	699
⑤実質与信費用（③-④）	124,101	118,625	5,476

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	3,559	△32,647	36,206
--------	-------	---------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 連結経費 - 連結一般貸倒引当金繰入額

6. 自己資本比率（国内基準）

（訂正前）

【連結】		（単位：百万円）	
	2018年9月末		2017年9月末
	2017年9月末比		
自己資本比率	8.74%	△4.19%	12.93%
自己資本（コア資本）	225,619	△109,498	335,117
コア資本に係る基礎項目	253,222	△98,519	351,741
コア資本に係る調整項目（△）	27,602	10,979	16,623
リスク・アセット等	2,580,156	△10,146	2,590,302
総所要自己資本額	103,206	△406	103,612

（注）1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 総所要自己資本額は、リスク・アセット等の額に4%を乗じた額です。

（訂正後）

【連結】		（単位：百万円）	
	2018年9月末		2017年9月末
	2017年9月末比		
自己資本比率	8.64%	△4.29%	12.93%
自己資本（コア資本）	223,139	△111,978	335,117
コア資本に係る基礎項目	250,961	△100,780	351,741
コア資本に係る調整項目（△）	27,821	11,198	16,623
リスク・アセット等	2,580,156	△10,146	2,590,302
総所要自己資本額	103,206	△406	103,612

（注）1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 総所要自己資本額は、リスク・アセット等の額に4%を乗じた額です。

7. 自己資本の構成に関する事項（国内基準）

（訂正前）

（単位：百万円）

項目	2018年9月末			
	単体		連結	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通株式または強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	214,450		221,785	
うち、資本金および資本剰余金の額	48,632		30,531	
うち、利益剰余金の額	166,378		191,814	
うち、自己株式の額（△）	560		560	
うち、社外流出予定額（△）	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	—		1,030	
うち、退職給付に係るものの額	—		1,030	
普通株式または強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	12		12	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	28,969		29,107	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	28,969		29,107	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		1,285	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	243,432		253,222	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	13,357	3,339	15,337	3,397
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	1,747	—
うち、のれんおよびモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	13,357	3,339	13,589	3,397
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	273	—
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	5,164	1,291	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—	6,195	1,548
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	5,183	2,012	5,796	2,150
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	5,183	2,012	5,796	2,150
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	23,705		27,602	
自己資本				
自己資本の額（（イ） - （ロ））（ハ）	219,726		225,619	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	2,317,547		2,328,612	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	19,371		20,472	
うち、無形固定資産（のれんおよびモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）	4,790		4,874	
うち、繰延税金資産	12,727		13,376	
うち、前払年金費用	1,852		—	
うち、退職給付に係る資産	—		2,222	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	220,464		251,544	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	2,538,011		2,580,156	
自己資本比率				
自己資本比率（（ハ） / （ニ））	8.65%		—	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率（（ハ） / （ニ））	—		8.74%	

(訂正後)

(単位：百万円)

項目	2018年9月末			
	単体		連結	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目(1)				
普通株式または強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	214,450		219,595	
うち、資本金および資本剰余金の額	48,632		30,531	
うち、利益剰余金の額	166,378		189,624	
うち、自己株式の額(△)	560		560	
うち、社外流出予定額(△)	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	—		1,030	
うち、退職給付に係るものの額	—		1,030	
普通株式または強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	12		12	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	28,969		29,107	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	28,969		29,107	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		1,215	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	243,432		250,961	
コア資本に係る調整項目(2)				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	13,357	3,339	15,337	3,397
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	—	—	1,747	—
うち、のれんおよびモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	13,357	3,339	13,589	3,397
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	273	—
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	5,164	1,291	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—	6,195	1,548
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	5,183	2,012	6,015	2,150
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	5,183	2,012	6,015	2,150
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	23,705		27,821	
自己資本				
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	219,726		223,139	
リスク・アセット等(3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	2,317,547		2,328,612	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	19,371		20,472	
うち、無形固定資産(のれんおよびモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	4,790		4,874	
うち、繰延税金資産	12,727		13,376	
うち、前払年金費用	1,852		—	
うち、退職給付に係る資産	—		2,222	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	220,464		251,544	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,538,011		2,580,156	
自己資本比率				
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	8.65%		—	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	—		8.64%	

Ⅲ. 貸出金等の状況

3. 貸倒引当金の状況

(訂正前)

【連結】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
貸倒引当金	194,421	116,203	174,713	78,218	19,708
一般貸倒引当金	86,368	26,536	73,417	59,832	12,951
個別貸倒引当金	108,052	89,667	101,296	18,385	6,756

(訂正後)

【連結】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
貸倒引当金	196,729	118,511	177,021	78,218	19,708
一般貸倒引当金	87,059	27,227	74,108	59,832	12,951
個別貸倒引当金	109,669	91,284	102,913	18,385	6,756